

平成31年第2回田布施町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者1 國本 悦郎

※最初は一括質問一括答弁

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 食物アレルギー対策は	<p>近年、食物アレルギーの子どもが多くなり、その子たちへの給食対応についてガイドラインが示されている。</p> <p>先日、近所の方と話している時、食物アレルギーを持つ子への給食対応が、田布施町と他の市町とでは違っていることが話題になった。</p> <p>そこで、近隣の市町ではどうなっているか3市、3町に調査用紙を送り、食物アレルギーを持つ子への給食対応について訊いてみると、代替物を出しているという回答が大半だった。</p> <p>この際、食物アレルギーを持つ子への給食対応だけでなく、「食の安全・安心」という点から、給食に使う食材についてもお訊きしたいと思う。</p> <p>さらに、保育所の給食や健診時には食物アレルギーについて町としてどういったように対応しているのか、全部で7点お訊きしたい。</p> <p>① 他の市町と同様に食物アレルギーを持つ子への給食対応では、代替物を提供し、給食費の上乗せはしないで他の子どもと同額にできないか。</p> <p>② 給食の食材をアレルゲンとならないような代替物にしたり、できるだけ化学的農薬や肥料を使わないオーガニックな食材を購入することはできないか。</p> <p>③ 食物アレルギーに対し、学校では個別の学校生活管理指導表を作成したり、どう対処するか食物アレルギー対応委員会など組織的に取り組んでいるか。</p> <p>④ 給食の献立について、食物アレルギーを持つ保護者と給食センターの連携はできているか。</p> <p>⑤ 全保護者に対し、食物アレルギーについての啓発はできているか。</p> <p>⑥ 保育所では、食物アレルギーを持つ子への給食対応はどうなっているか、上の質問事項の学校や給食センターを保育所に読み替えてお答えいただきたい。</p> <p>⑦ 食物アレルギーに対する早期発見と早期対応は健診時にできているか。</p>	教育長 町長
2. 田布施町に宿泊施設を	<p>田布施町内にある宿泊施設は、のんびらんど・うましまを除けば田布施駅前にある友末旅館に限られている。</p> <p>山口県の宿泊者及び観光客の動向という資料によれば、旅館の宿泊者数は144人となっている。田布施町を宿泊地の拠点にし、観光する人は圧倒的に少ないことが分かる。</p> <p>唯一営業している駅前の旅館がこのまま老朽化が進んでいけば、近い将来には田布施町に宿泊施設がないという最悪の事態になりそうだ。</p> <p>そこで、これから田布施町も観光に力を入れるならば、気楽に泊まれ、規制の緩くなった民宿や民泊などを増やすような施策が必要なのではないかと思う。</p> <p>国も民泊新法を昨年の6月に施行しており、いろんな支援策を講じている。</p> <p>田布施町でもこれを機に、多くの民宿や民泊を始めたい人に、水回りの改修などに要する支援策、民宿や民泊を始めたい移住者の開拓、民宿</p>	町長

	<p>や民泊を奨励した中間山地対策などは講じられないものか、宿泊施設だけでなく観光拠点の整備も併せてしたらいいのではないかと思います、全部で3点お訊きたい。</p> <p>① 民宿や民泊を始めたい人に改修支援策を示し、町内の人だけでなく、地域おこし協力隊員などの移住者を呼べないか。</p> <p>② 高齢化の進む中山間地域対策の一環として、民宿や民泊を奨励できないか。</p> <p>③ 宿泊施設の開業と一体となった、外国人を呼べる四季折々に楽しめる観光拠点を創設できないか。</p>	
3. 体験的修学旅行の誘致を	<p>民宿や民泊の営業が軌道に乗るよう、質問事項(2)と関連するが、項を改めて質問したい。</p> <p>民宿や民泊を始めるには、営業利益が出るようにしなければ誰も手を挙げてはくれない。</p> <p>現在、周防大島では移住者が増え続けている一つの要因に、この体験的修学旅行の誘致があるのではないかと踏んでいる。同じ瀬戸内海に面する田布施町も同じ段取りを踏んでいけば誘致できようし、他のサザンセット地域と一体となって体験的修学旅行の誘致ができるのではないかと思います、全部で2点お訊きたい。</p> <p>① 田布施町で民宿や民泊の取り組みと並行して、体験的修学旅行の誘致はできないか。1町だけで誘致が難しければ、観光客が熊毛郡3町では圧倒的に少ないので、民宿や民泊の取り組みと並行して、体験的修学旅行の誘致するよう、他の2町にも呼び掛けられないか。</p> <p>② 周防大島町がどのようにして、今日のように体験的修学旅行ができるようになったか、事前の取り組みを始めるために職員派遣はできないか。</p>	町長

質問者2 竹谷 和彦

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 固定資産税の調査の進捗状況について	<p>過大徴収した固定資産税等の返還を求める住民からの請願書の紹介議員として署名した。このことについて12月議会で松田議員から質問があり、町長から対処するとの回答があったが、その後の進捗状況をお聞かせ願いたい。また住民に対する説明はどのように行ってきたのか。</p>	町長
2. 桜まつりの在り方・目的・運営方法について	<p>地域のイベント(祭り等)が激減した現在、多額の町の予算を使って行う桜まつりについて質問する。</p> <p>1.桜まつり実行委員会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようなことをしているのか。 ・どのようなメンバー(何人、男女の比率)で構成されているのか。そのうち田布施町町民は何人いるのか。 ・メンバー内に祭りと利害関係のあるものはいるのか。 ・メンバー募集はどのように行っているのか。 ・会の規約はあるのか。 <p>2.ステージイベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者の一般公募を廃止した理由は。 ・出演者の選考方法はどのようにしているのか。 ・本年度の出演者への謝礼はいくらか。 ・ステージの音響担当はどのように決めているのか。事前に複数業者 	町長

	<p>から相見積を取っているのか。昨年の決算書の詳細見積は出されているのか。</p> <p>3.桜まつりの会計監査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰が行っているのか <p>4.今後の田布施の祭りの展望は。以前は田布施の春の三大祭として大波野菜の花まつり、田布施桜まつり、馬島の美味島フェスタがあった。今後イベントが復活・或いは新規イベントが開催されるときには行政としてどのような協力を行っていくのか。</p>	
--	--	--

質問者3 河内 賀寿

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 小学校のエアコン設置リース断念	<p>12月議会の私の一般質問で小学校のエアコン設置について尋ねたところリースで6月末までに設置完了するとのことでした。しかし、最近の報告では、業者との折り合いがつかず、リース事業は不成立で断念。新案は、国の補助の確定後、買い取りの通常工事、しかも完了は来年の秋の終わり頃とのこと。本当にそれでいいのでしょうか。</p> <p>扇風機設置で当面对応するとはいえ、死者も出た昨年のような猛暑がまた来るかもしれず安心できない。当初予定よりかなり増額してでもリースで早急措置してはどうか。</p> <p>流動的なこの件の最新情報も尋ねる。</p>	町長
2. 外国の子供達との交流会を全小学校では	<p>昨年秋、麻郷小学校で外国の子供たちとの交流会があった「ペリースクール」ともよばれ、外国のナンバーの黄色いバスから、百人以上の子供達が降りてきて、昔の遊びやダンス習字など、各学年といろんな交流をし、大変盛大なものであった。大人の外国人英語教師との授業は、今はめずらしくないが子供どうしの、同じ目線での交流は新鮮で、刺激的と思う。この経験は教育の上で、大変プラスなことが多いと思う。世話人の方々は、大変だろうが全小学校で実施してはどうか。</p>	教育長
3. ポートレースチケットショップオラレ田布施の事務協力金は何に使われているのか。	<p>ポートレースチケットショップオラレ田布施の売り上げの2%が事務協力金として、町の歳入に入っている。当初の売り上げ目標は1日平均200万円で、周南市より事務協力金として年間約1400万円が入る見込みだったが、売り上げが好調で、平成31年度当初予算では、事務協力金が3960万円と大幅に増えている。当初はギャンブルではと批判される人もあったと聞いているが、厳しい財政状況のなか、こうした自主財源が増えることはよいことと思う。町民に理解を深めてもらうためにも、どれだけの事務協力金が入り、それがどのように使われているのかわかりやすく住民に知らせてほしいと思うがどうか。</p>	町長

質問者4 西本 篤史

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 建設残土、不法投棄等条例を制定すべきでは！	<p>町内の麻里府地区には県外より建設残土が搬入されている。出所は関東、関西の都市部からで、搬入ごとに検査書が付いてくると聞く。抜き打ちで町でも検査するが1回30万円近くし限界がある。業者は条例のない地方の自治体に搬入すると聞く。</p>	町長

	<p>また、不法投棄も後を絶たない。大波野地区で昨年5月に生活道まではみ出した産業廃棄物を撤去せよと柳井保健所が是正勧告を出したが進展は見られず、警察に相談したが保健所のアプローチが足りないとの返事であった。町条例があれば良かったのでは。</p> <p>県環境生活部の話では不法投棄の罰則は以前より厳しくなったとのこと。また、これから出始める太陽光パネルの廃棄、放置等対策として早めに各自治体で条例制定をすべきとのことであった。以上総合して条例を制定してはどうか。</p>	
2. まちを元気にする政策について	<p>町は地方創生戦略など地域活性化を行っている。先日、人づくり・地域づくりフォーラム in 山口があり、北海道上士幌町のNPO法人より「都市と農村の交流促進プロジェクト」の実践事例発表があった。上士幌町はふるさと納税の恩恵を受けて大きく変化、小さな町でありながら全国でも上位の寄付金(21億円)が集まるようになった。子育てや福祉に力を入れ、感謝特典商品を多く作ることで雇用が生まれて手厚い保育や教育を無料化出来るようになった。これらの要因で若い世代の移住者も増えたとのこと。田布施町のふるさと納税は寄付も増えているが町外へ寄付する方も多く収入は少ない。もっと民間を活用したらアイデアが出るのではないかと。また、地区で行うミニイベント等も以前は補助金などが出ているが今は何もない。元気で活力ある地域活性化のため少しでも良いから協力金を出してはどうか。</p>	町長

質問者5 松田 規久夫

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 児童虐待について	<p>千葉県野田市で小学4年生の女の子が死亡した事件があった。児童虐待防止に向け政府は、虐待事案の緊急安全確認をするとともに、通告元の情報を提供しない新ルールの方策や児童相談所の体制強化などを加速する。田布施町において「いじめ」については、アンケート調査や担任との教育相談、スクールカウンセラーの導入などで防止策が講じられている。虐待について児童からのSOSの発見とその対応と対策はどのようなになされているか尋ねる。</p>	町長 教育長
2. 外国人受け入れの拡大について	<p>改正出入国管理法は外国人が単純労働に就くことを認める法律で4月に施行される。この法改正を機に外国人を獲得する動きが強まると予想される。田布施町の中小企業の外国人労働者の受け入れ体制の整備はどうか。町においては外国人を支援する専門部署の設置は職員数、庁舎スペースの関係で無理と思うが、窓口受付ワンストップでお客様の移動でなく職員の移動で対応して欲しい。また、新たな外国人転入者に対する地域や行政の支援体制について尋ねる。</p>	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
<p>1. 平成31年度当初予算はどのような点に留意して編成されたのか。</p>	<p>昨年10月の町議会補欠選挙において当選させていただき、定例会での最初の一般質問となります。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>それでは、まず、「平成31年度会計当初予算は、どのような点に留意して編成されたのかお尋ねいたします。」</p> <p>東町長になって初めての新年度予算案が示されました。町長は出馬にあたって「一緒に創りましょう 明日の田布施を」と町民に呼びかけられ「笑顔と元気あふれる住みよい町を目指してこれまでの経験を活かし継承と改革の信念をもって将来に向かって確かな施策を実行します。」と約束されました。町民の期待と付託を背負ってその重責をひしひしと感じられていることと思います。</p> <p>お示された新年度の一般会計予算額は、57億2,400万円で、前年度に比べ2億8,900万円の少ない予算となっています。特別会計の予算額は48億1,800万円で前年度に比べ2,400万円の増額となっています。合計予算として105億4,200万円、前年度に比べ約2億6,500万円の減額となっております。</p> <p>これらの予算は、制度改正や毎年度の事業計画によって変わってくると思いますが、通常予算編成はどのような作業により編成されるのか、毎年度の編成にあたっての留意点はどのようなものがあるのか、新町長が公約実現に向けどのような点に留意して新年度の予算編成に当たられたのかをお尋ねいたします。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 田布施町教育振興基本計画について</p>	<p>田布施町の子供たちはよく挨拶をしてくれます。学校の行き帰りで出会う子供たちの、「おはようございます、ただいま帰りました」の元気な声に町民も元気をもらい、自然と笑顔が出るようになります。町を訪れた人からも子供たちがよく挨拶をして気持ちがいいねと、よく言われます。</p> <p>これらは、一重に学校、教育現場に携わる先生、関係者のご努力と、地域の方々のご協力の賜物と、感謝いたしております。</p> <p>昨年(2018年)12月 今後5年間の本町教育の指針となる新たな「田布施町教育振興基本計画」が策定されています。</p> <p>ふるさとに学び、ふるさとを愛する「たぶせっ子」の育成を目指して学力、体力、そして心の成長、知・徳・体の調和のとれた教育の推進を目指しておられます。特に豊かな心の育成とし本町で育てたい3つの心として</p> <p>① 「はい」と言う素直な心 ② 「すみません」の反省の心 ③ 「ありがとう」の感謝の心、</p> <p>を掲げ、地域総がかりで育成を図る取り組みを推進し、いじめ等の問題行動や不登校の未然防止につなげて行こうとされています。大変重要で、素晴らしいことだと思います。そこで質問ですが</p> <p>1) これまでの取組と、現状、課題、 2) これからどのように取り組んでいかれるかお尋ねをします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校での実践方法 ・教員への指導 ・家庭での実行 ・地域との連携 ・町民へのPR, 協力依頼 	<p>教育長</p>

3. 町公共施設 駐車場の区画 整備について	<p>庁舎耐震改修等工事の完成が待たれるところです。新しくエレベーターも設けられ訪れる町民にとって有難いことと思います。これから外構工事、舗装工事と周囲の整備が進むと思いますが 駐車場の整備はどうされるのでしょうか？</p> <p>現状庁舎駐車場の区画区分間隔が狭く、駐車するたびに接触事故を起こさないように大変気を使っております。又西公民館を除き各地域の公民館、福祉会館、郷土館等の町公共施設の駐車場では、白線がなかったり、消えかかっている所もあり、安全に利用するには問題があると思われれます。</p> <p>車の大型化と、ドライバーの高齢化を考えると駐車幅を見直し、白線の引き直しも必要と思われれますが、どのようなご計画かお伺いいたします。</p>	町長

質問者 7 石田 修一

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. 豊かな町づくりの計画について	<p>第5次基本計画の中で豊かで活力ある町づくりについて、東町政としての実施計画を具体的にお示し願いたい。</p> <p>① 農業振興について ② 水産業振興について ③ 工業、商業、サービス業、観光の振興について ④ 交通の利便性の向上について ⑤ その他</p>	町長
2. 水道料金引き下げについて	<p>柳井管内の水道料金は山口県内で一番高い。20 立方メートル使用した場合の一カ月当りの料金は、田布施町は 4622 円、県内で一番安い下松市が 1505 円で本町は下松市や岩国市の約 3 倍の水道料金となっている。工業用水に至っては、本町は 1 立方メートル 200 円であるが、他の高い市、町でも 45 円以下、田布施町、平生町はとびぬけて高い。下松市や周南市は 15 円～20 円である。水道事業改革、水道料金の引き下げについて、東町政としての今後の行動計画、決意についてお尋ねする。</p>	町長
3. 自然災害に備えて	<p>本庁庁舎の耐震補強工事も完成に近づいたが、自然災害に対する避難場所の再確認、避難行動、定期的な避難訓練が必要だと考える。</p> <p>① 避難場所の住民への徹底や収容能力は確認できているか。 ② 地域の独居老人、障害者の救助方法は適当か。 ③ 東南海地震への対応や定期的な訓練について。</p>	町長